

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成21年>>

<週報> 第44週 (平成21年10月26日～11月1日)

発行日：平成21年11月5日

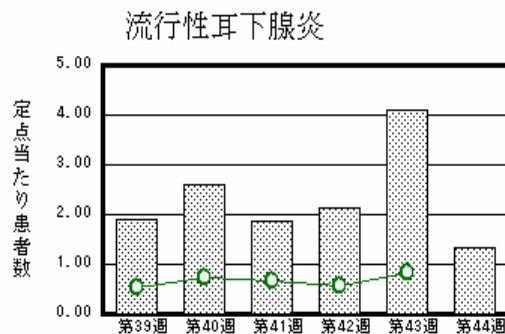
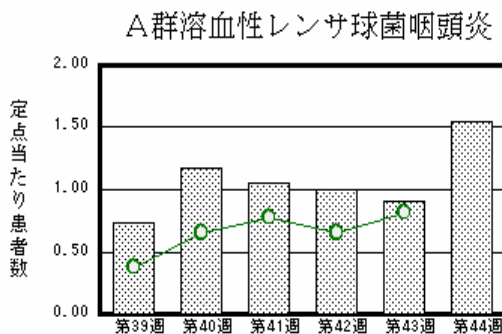
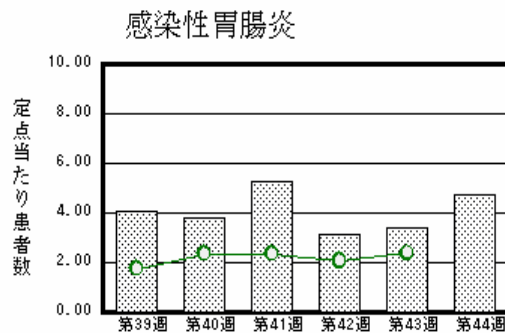
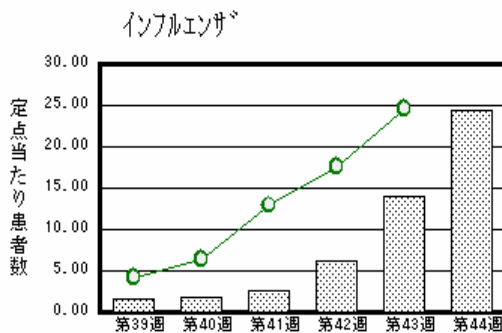
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ783名(24.47名) 感染性胃腸炎104名(4.73名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎34名(1.55名) 流行性耳下腺炎29名(1.32名) 水痘25名(1.14名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(783名) 感染性胃腸炎(104名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(34名) 流行性耳下腺炎(29名) 水痘(25名)
3. 【インフルエンザ】報告数は783名です。定点当たり報告数は増加しました(14.00名 24.47名)。地域別にみると、奥越地区42.00名、福井地区27.18名、丹南地区25.25名、二州地区17.25名、坂井地区16.33名、若狭地区12.67名の順となっています。
4. 【感染性胃腸炎】報告数は104名です。定点当たり報告数は増加しました(3.41名 4.73名)。地域別にみると、二州地区8.67名、福井地区7.86名、坂井地区3.00名、丹南地区2.60名、奥越地区0.50名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は34名です。定点当たり報告数は増加しました(0.91名 1.55名)。地域別にみると、丹南地区3.60名、二州地区2.00名、坂井地区1.00名、福井地区0.71名、若狭地区0.50名、奥越地区0.50名の順となっています。
6. 【流行性耳下腺炎】報告数は29名です。定点当たり報告数は減少しました(4.09名 1.32名)。地域別にみると、福井地区2.86名、坂井地区2.00名、若狭地区0.50名、丹南地区0.40名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2009年第42週号(10月12日～10月18日)要点

発生動向総覧	<第42週>RSウイルス感染症の報告数は3週連続で増加した/その他最新動向 <9月>性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第42週の定点当たり報告数は17.65となり、前週の値よりも増加した
病原体情報	インフルエンザウイルス2009年5～10月/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2009年
速報	遺伝子型D8麻疹ウイルスの検出 - 沖縄県
海外感染症情報	パンデミックインフルエンザ(H1N1)2009 - 検査診断例の公式報告数
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
(なお、第42週に結核2名、第43週に結核4名の報告がありました)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:急性脳炎1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成21年 第44週 平成21年10月26日(月)~平成21年11月1日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(43週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	299 27.18	49 16.33	69 17.25	38 12.67	126 42.00	202 25.25	783 24.47	448 14.00	118570 24.62
小児科 (22)	RSウイルス感 染症								1 0.05	563 0.19
	咽頭結膜熱								5 0.23	253 0.08
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	5 0.71	3 1.00	6 2.00	1 0.50	1 0.50	18 3.60	34 1.55	20 0.91	2497 0.82
	感染性胃腸炎	55 7.86	9 3.00	26 8.67		1 0.50	13 2.60	104 4.73	75 3.41	7198 2.37
	水痘	5 0.71	1 0.33	6 2.00	1 0.50		12 2.40	25 1.14	12 0.55	1941 0.64
	手足口病		2 0.67	6 2.00	1 0.50	3 1.50	12 2.40	24 1.09	12 0.55	1331 0.44
	伝染性紅斑									197 0.06
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	1 0.33			2 0.40	6 0.27	9 0.41	1575 0.52
	百日咳								2 0.09	69 0.02
	ヘルパンギーナ	2 0.29	1 0.33	1 0.33		4 2.00	11 2.20	19 0.86	28 1.27	606 0.20
流行性耳下腺 炎	20 2.86	6 2.00		1 0.50		2 0.40	29 1.32	90 4.09	2569 0.84	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				13 0.02
	流行性角結膜 炎									275 0.41
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	2 1.00						2 0.33	1 0.17	4 0.01
	無菌性髄膜炎		*							14 0.03
	マイコプラズマ肺 炎									171 0.37
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									10 0.02

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成21年第44週 平成21年10月26日(月)～平成21年11月1日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)
～5ヶ月		～5ヶ月												～5ヶ月						
～11ヶ月	5	～11ヶ月				5		2		4				～11ヶ月						
1歳	16	1歳			1	16	6	15		2		7	3	1歳						
2歳	16	2歳			1	10	7	5				4	2	2歳						
3歳	27	3歳			4	10	3	2				3	5	3歳						
4歳	43	4歳			7	6	5					3	8	4歳						
5歳	43	5歳			2	7	2					1	4	5歳						
6歳	60	6歳			2	5	1						1	6歳						
7歳	51	7歳			6	7						1	3	7歳						
8歳	35	8歳			5	7	1							8歳						
9歳	46	9歳			2	2							1	9歳						
10～14歳	272	10～14歳			4	14							2	10～14歳						
15～19歳	63	15～19歳				9								15～19歳						
20～29歳	28	20歳以上				6								20～29歳						
30～39歳	40													30～39歳						
40～49歳	24													40～49歳			1			
50～59歳	7													50～59歳						
60～69歳	4													60～69歳			1			
70～79歳	2													70歳以上						
80歳以上	1																			
合計	783	合計			34	104	25	24		6		19	29	合計			2			
前期計	448	前期計	1	5	20	75	12	12		9	2	28	90	前期計			1			
当期間/前期	1.75	当期間/前期			1.7	1.39	2.08	2	***	0.67		0.68	0.32	当期間/前期	***	***	2	***	***	***
増減数	335	増減数	-1	-5	14	29	13	12		-3	-2	-9	-61	増減数			1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき